

日野の平和宣言を知って学べる簡単平和アンケート集計結果

Q4. 今後の取組について（自由記述）

市は、「今後の取組として、宣言文を学ぶ機会や子どもから大人まで参加しやすい平和事業を」という方向性を尊重したいと考えています。この方向性に、さらにご意見があれば、お聞かせください。 ※記述内容別に分類し集計

○教育分野

- ・学校教育の中で平和の大切さを学べる授業
- ・学校で平和宣言について授業を年一回行い、住んでいる地域に愛着を持ってもらう
- ・学校での平和教育：学校カリキュラムに平和教育を組み込む
- ・修学旅行で広島へ
- ・小学生の内に学ぶ機会をして欲しかった
- ・子どもの内に平和の視点で日常のやって良い事悪い子を学べる環境
- ・小中学校で自分たちの考える解説の入れた副読本の作成

○宣言を知ってもらうために

- ・もっと平和宣言や平和事業を知ってもらうための行動
- ・とにかく目に付く機会を増やす
- ・イオンや駅をよく目につく場所に掲示
- ・広報へ平和活動の取りまとめ掲載か定期掲載
- ・日野市の大きなイベント時に平和活動を PR する出展
- ・平和事業に参加しているつもりがなくても、自然と理念に触れられる状態。例えば、コラボや民間などへの認証などのしくみづくり
- ・市の平和の考えが自然と意識に刷り込まれるような活動
- ・宣言文のわかり難さには別途解説書を作ってほしい
- ・子どももわかりやすいリーフレット、大人も説明できる知識を備える
- ・「どこかに行かなくては学べない」ではなく、いつでも学べる機会があると良い
- ・地区センターや児童館、小中学校の教室など、歩いて行ける場所で、あちこちで宣言文を学べる

○イベントの提案

- ・体験型の高齢者から子どもまで一緒に協力して楽しめるイベント
- ・障害者もわかりやすい、参加しやすい楽しめるイベント
- ・宣言文ではなく平和をテーマにした学生の吹奏楽コンサートや保育園の花壇づくり
- ・ゲーミフィケーションを取り入れる
- ・戦争や平和の考え方について知る機会を増やす
- ・戦争体験者の話を聞く機会を増やす
- ・戦争によって犠牲になるものを紹介する企画(命以外に生活や資源お金など)
- ・文章だけではなく背景も学び考えることができるイベントを
- ・その時々の世界情勢や時事に触れつつ平和宣言について学べるイベント

日野の平和宣言を知って学べる簡単平和アンケート集計結果

・核を戦争や交渉事に脅しとして使う国の脅威についてその思考の根本原理や文化などを理解する機会。

・学校や家庭で議論できるテーマのイベント

・学習会や被爆者団体などの関係者の講演会

・姉妹都市のレッドランズ市の核関連施設の特集企画

・コンサートや講演など

・平和音楽野外ライブのようなイベント。MISIA さんなど有名なアーティストの方来てもらう

・平和に関するエッセイコンテスト、平和をテーマにした芸術作品の制作

・市民が自ら企画や参加できる平和に関するエッセイコンテスト、平和をテーマにした芸術作品の制作など

・平和に関する映画の上映会、討論会、平和を題材にしたアート展など

○その他

・塔をもっと親しみやすいデザインに変える

・戦争体験者の話を録画等、記憶を継承していく

・日野市の戦争体験伝承者の育成

・国へ市から核兵器禁止条約への参加を訴えかける

・車やポストに貼れるステッカーを、デザインを公募し、制作して販売

Q5. その他全体を通しての意見（自由記述）

・日本から世界へ、戦争のない平和な世界を望みます。

・平和は自立した国民によって自立した国家にもたらされるものと啓発する必要がある。

・気軽にいつでもイベントなどに意見が言える常設のフォームなどがあればと思う

・平和を推進する都市として、さらに都内でも屈指の治安の良い都市としてもっと内外に発信してほしい

・日本の核廃絶に対する後ろ向きな態度に、他市町村と意見交換しながら、声を上げていってほしい。

・大きなイベント(よさこい祭り等その他)の時に一緒に(便乗)平和について集会するとか目立つような旗を作るとか平和を掲げるなら市として日本の先頭に立つくらいの気持ちでしないといけないと思う。

・平和であることは、当たり前ではないんだと自覚し、未来の平和は自分達が造り守っていかねばならないんだ、そんな気持ちが沢山溢れていくと良いですね。

・日野市に居を構えた理由の一つが、平和宣言都市であることです。今後とも世界の平和に寄与する日野市であってほしいです。

・日野市平和事業の取り組みは一定の評価はしているが、まだまだ市民に浸透していないと感じ、特に若い人には浸透していないと思う。今まで関心や興味のない若い人にいくら「平和だ」「核兵器撲滅」と言ってもピンとこないのは当然だと思う。

日野の平和宣言を知って学べる簡単平和アンケート集計結果

- ・市役所内でもっと横のつながりを持って市民が平和について考える機会を一つにまとめてイベントにしてもいいと思う。
- ・関心を高められるような広報も含めた今後の活動に期待しています。
- ・核無き社会は願いたい理想社会ですが…、現実の世界は核保有国が威圧している。
- ・平和について考える機会を作ることはとても大事で、日野市の素敵な部分だと思います。これから、市民に向けて平和について問うイベントを行ってください。
- ・こんな自治体があるってことをアピールして、日本中の自治体への広がり期待しています
- ・企画自体はとてもいいのだが、日野市だけでなく、広く色々な市町村と連携して、それをアピールすることで、周囲に繋げるとか、将来的に伸びていくビジョンを提示していくと良いと思う。
- ・このアンケートを通して、宣言文を読みまし、あそこにあるのが宣言塔なのだと気づきました。アンケートをやってみて良かったです。
- ・知らない人がまだまだ多いです。頑張ってください。平和活動をしている市民もいるので、その方たちと繋がっていけば良いと思います。”
- ・実行性のある平和事業、北欧などがやってきたものを日本でもやってほしい。戦争がない世界を実現するために
- ・是非、宣言文も取組み事業等も込められた想いも後世に引き継いでいただきたいと思います。
- ・この尊い宣言塔もただの看板のようで終わらせてはなりません。”
- ・このようなアンケートの実施や、アンケートを通して「日野市核兵器廃絶・平和都市宣言」の周知にご尽力されている行政の取組みに日野市民として感謝すると共に、この宣言文のある日野市を誇りに感じています。
- ・居住する土地への郷土愛が芽生えないと、我が町、我が都市の平和を守る意識は空論でしかありません。
- ・次世代の子どもたち、学生たちの参加が絶対必要です。次世代の方々が主役になるようなイベント開催をお願いします。近隣の市町村へのアピールも行なって欲しいと思います。
- ・軍事費が増やされ戦争に巻き込まれる危険が大きくなっている今、憲法を守り平和を維持する努力を積み重ねることがとても重要です。
- ・ロシアの侵略やガサ地域での紛争や未だに戦争が止まない事は悲劇そのものです。戦争の無い日本である為平和宣言や非核都市宣言は引き続き頑張ってください。
- ・硬くならない方向で、みんな、平和を、願うことですね
- ・日野市の平和への取り組みに期待しています。
- ・他人ごとでなく自分ごととして考える方々を増やしていきたい。
- ・とにかく発信力が大きく不足しているので、多くの市民に興味や関心を持ってもらうために、「広報ひの」を活用した活動内容の報告やイベントへの募集などの情報発信が必要と考えます。
- ・平和や戦争反対とかは大事だけどつつきにくい。なので、参加したくなるような催し物、みんなに気になってもらえる事業に取り組んでもらえたらと思います。

日野の平和宣言を知って学べる簡単平和アンケート集計結果

- ・日野市がそのような市であることを知らなかったのもっとアピールをして欲しい。
 - ・日野市に宣言文、宣言塔があることを今まで知りませんでしたが、今回考える機会になってよかったです。
 - ・通り道に無いからタイトルすら知らない。初めて知った”
- 多分、宣言文どころか宣言していたこと自体を知らない人の方が多いと思います

以上